



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月30日

上場会社名 メック株式会社

上場取引所 東

コード番号 4971 URL <http://www.mec-co.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 和夫

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 坂本 佳宏 TEL 06 (6414) 3451

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 平成27年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,454	△1.0	989	△6.2	1,007	△7.8	703	△1.2
27年3月期第2四半期	4,500	19.7	1,054	75.6	1,092	61.2	711	58.0

（注）包括利益 28年3月期第2四半期 756百万円（39.9%） 27年3月期第2四半期 541百万円（△40.9%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	35.03	—
27年3月期第2四半期	35.44	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	15,129	12,635	83.5	629.56
27年3月期	14,646	12,039	82.2	599.85

（参考）自己資本 28年3月期第2四半期 12,635百万円 27年3月期 12,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
28年3月期	—	8.00	—	—	—
28年3月期（予想）	—	—	—	8.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,420	4.0	2,150	7.0	2,200	3.3	1,450	7.9	72.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページの「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	20,071,093株	27年3月期	20,071,093株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	34株	27年3月期	34株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	20,071,059株	27年3月期2Q	20,071,059株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付書類2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

当社は平成27年11月4日(水)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。決算説明会資料は当社ウェブサイトに記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）における世界経済は、先進国で回復傾向が見られました。米国では雇用や所得環境の改善を背景に景気の拡大が継続しており、また欧州では底堅い個人消費を背景として景気は緩やかな回復傾向が続いております。一方、中国では内需・外需共に弱く、生産・輸出等がいずれも低調でありました。

わが国経済は、所得環境の改善は見られるものの、国内消費は伸び悩んでおります。また、海外需要の減少から輸出も横ばいであり、景気の踊り場にあるとみられております。

エレクトロニクス業界では、タブレットPCの生産台数は低迷しております。また、スマートフォンは、これまでの高い成長率に鈍化が見られ、中国では在庫調整が始まっております。一方、IoT（Internet of Things）関連市場は近年急速に成長しており、デバイス類やビッグデータのデータ集約・分析用サーバーの需要が高くなってきております。

電子基板業界では、エレクトロニクス業界と同様に、タブレットPCやスマートフォン向け電子基板の生産が低調となりましたが、サーバー向けの高密度基板は活況でありました。

このような環境のなか、当社グループでは銅と樹脂との密着強度を飛躍的に向上させる超粗化剤「CZシリーズ」やエッチング法で高密度配線パターンを実現する「EXEシリーズ」、フレキシブル基板向けの銅表面処理剤「CA・CBシリーズ」の売上は堅調に推移いたしました。しかしながら、タブレットPCの販売低迷に伴ってタッチパネル向け薬品の売上は低調でありました。また、銅箔等の電子基板用資材の取扱が減少いたしました。

金属と樹脂とを直接接合する技術である「アマルファ」は、一部のスマートフォンの金属筐体の製造工程で使用される薬品として採用されております。

地域別の売上では中国と韓国は堅調に推移したものの、日本と台湾では低調でありました。

以上のことより、当第2四半期連結累計期間の売上高は44億54百万円（前年同期比1.0%減）、販売費及び一般管理費は19億58百万円（前年同期比5.5%増）となり、その結果営業利益9億89百万円（前年同期比6.2%減）、経常利益10億7百万円（前年同期比7.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億3百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、利益の増加によって現金及び預金と受取手形及び売掛金が増加した結果、前連結会計年度に比べて4億82百万円増加し、151億29百万円となりました。

負債は、未払金や未払法人税等が減少した結果、前連結会計年度に比べて1億13百万円減少し、24億93百万円となりました。

純資産は、利益剰余金と為替換算調整勘定が増加した結果、前連結会計年度に比べて5億96百万円増加し、126億35百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は83.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月8日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,297,267	5,733,362
受取手形及び売掛金	2,538,015	2,601,094
商品及び製品	310,179	305,115
仕掛品	55,013	39,194
原材料及び貯蔵品	212,364	226,628
繰延税金資産	199,666	213,477
その他	68,189	83,989
貸倒引当金	△12,179	△11,626
流動資産合計	8,668,516	9,191,234
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,312,799	3,337,703
減価償却累計額	△1,958,971	△2,010,014
建物及び構築物(純額)	1,353,827	1,327,688
機械装置及び運搬具	1,941,965	1,940,620
減価償却累計額	△1,501,139	△1,558,251
機械装置及び運搬具(純額)	440,826	382,369
工具、器具及び備品	759,934	779,551
減価償却累計額	△579,028	△594,968
工具、器具及び備品(純額)	180,905	184,582
土地	2,874,726	2,898,107
建設仮勘定	44,429	61,553
有形固定資産合計	4,894,715	4,854,300
無形固定資産	42,449	70,293
投資その他の資産		
投資有価証券	512,486	455,524
退職給付に係る資産	413,006	442,930
繰延税金資産	14,090	14,500
その他	135,028	135,111
貸倒引当金	△34,157	△34,810
投資その他の資産合計	1,040,454	1,013,255
固定資産合計	5,977,619	5,937,850
資産合計	14,646,135	15,129,085

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	650,907	657,459
未払金	340,169	277,136
未払費用	62,608	109,055
未払法人税等	353,557	223,659
賞与引当金	204,282	300,067
役員賞与引当金	47,830	12,900
その他	204,653	146,215
流動負債合計	1,864,008	1,726,493
固定負債		
繰延税金負債	655,416	690,334
退職給付に係る負債	59,610	47,475
その他	27,430	28,840
固定負債合計	742,457	766,651
負債合計	2,606,466	2,493,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	594,142	594,142
資本剰余金	446,358	446,358
利益剰余金	9,800,268	10,342,766
自己株式	△12	△12
株主資本合計	10,840,756	11,383,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	144,206	102,176
為替換算調整勘定	864,092	975,438
退職給付に係る調整累計額	190,613	175,070
その他の包括利益累計額合計	1,198,912	1,252,686
純資産合計	12,039,669	12,635,940
負債純資産合計	14,646,135	15,129,085

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,500,662	4,454,008
売上原価	1,590,069	1,506,097
売上総利益	2,910,592	2,947,911
販売費及び一般管理費	1,855,989	1,958,680
営業利益	1,054,603	989,230
営業外収益		
受取利息	15,117	19,810
受取配当金	4,439	5,826
試作品等売却収入	8,951	9,961
為替差益	2,060	—
その他	10,472	2,718
営業外収益合計	41,040	38,317
営業外費用		
売上割引	2,333	2,294
為替差損	—	17,002
その他	586	798
営業外費用合計	2,920	20,095
経常利益	1,092,723	1,007,453
特別利益		
固定資産売却益	2,285	5,322
特別利益合計	2,285	5,322
特別損失		
固定資産売却損	10	1,358
固定資産除却損	1,643	7,563
特別損失合計	1,653	8,922
税金等調整前四半期純利益	1,093,355	1,003,854
法人税等	382,027	300,788
四半期純利益	711,328	703,065
親会社株主に帰属する四半期純利益	711,328	703,065

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	711,328	703,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,307	△42,030
為替換算調整勘定	△210,767	111,345
退職給付に係る調整額	△4,775	△15,542
その他の包括利益合計	△170,235	53,773
四半期包括利益	541,092	756,839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	541,092	756,839
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。